I·O DATA

取扱説明書

USB-BT21

B-MANU201048-01

■ 必ずお読みください ■

●お買い上げ時のレシートはご購入日を証明するものですので、大切に保管してください。
詳しくは【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

箱を開けたら

□ 本体
□ サポートソフト CD-ROM（1枚）
☑ 取扱説明書（1枚）[本書]

ユーザー登録をお願いします

① ユーザー登録に必要なシリアル番号(S/N)をメモします。

② ユーザー登録ページでユーザー登録します。

http://www.iodata.jp/regist/

仕様

型番	USB-BT21
コネクタ形状	USB (A コネクタ)
インターフェイス	USB 1.1
通信方式	FHSS (周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)
対応プロファイル	SPP、OPP、FTP、DUN、LAP、FAX、PAN、BIP、HSP、HFP、HID、HCRP、A2DP、AVRCP、GAVDP
通信距離	約 10m (使用環境により異なります)
電源	バスパワー／5.0V (USB ポートより給電)
消費電流 (max)	120mA
外形寸法	15(W)×19(D)×5.6(H)mm
質量	約 2g
適合規格	Bluetooth Specification Version 2.1+EDR 、TELEC
使用温湿度範囲	+5 ～ +35℃ 80% 以下 (結露なきこと)
保存温湿度範囲	-10 ～ +60℃ 80% 以下 (結露なきこと)

※仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

動作環境

対応機種	USB 2.0 または USB 1.1 ポートを標準搭載、あるいは、弊社 USB インターフェースボードを搭載した DOS/V マシン
対応 OS	Windows Vista™,XP,2000 Professional

ハードウェア保証書

☆印の箇所は楷書で明確にご記入ください。記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。
販売店欄は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
（保証期間が無期限の製品においては不要です。）
また、本書は再発行いたしませんので保証規定とともに紛失しない様大切に保管してください。

☆お客様	〒□□□-□□□□ ご住所
	(ふりがな) お名前　　　　　　様
	TEL.(　　　)　　　－

型　番	USB-BT21
保証期間	ご購入日より12ヶ月間有効

販売店	住所・店名　　　　印
	TEL.(　　　)　　　－
ご購入日	年　　月　　日

ご販売店様へ

1. お客様へ商品をお渡しする際は必ず販売日をご購入日欄に記入し、貴店名/住所、貴店印をご記入ご捺印ください。（保証期間が無期限の製品においては不要です。）
2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられません。

保証内容等につきましては、保証規定をご参照ください。

修理の際は、保証書を切り取り製品に同梱するか、この取扱説明書を同梱して送付してください。

✂(キリトリ線)

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■表示について

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険

分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠ 警告

発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

厳守

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことに注意してください。
●接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、コネクターやケーブルから発煙したり、火災の原因になります。

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用の接続機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用の接続機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

水ぬれ禁止

本体を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や本製品の故障の原因となります。

禁止

故障や異常のまま、通電しないでください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

禁止

本製品を病院内で使用しないでください。
医療機器の誤動作の原因になることがあります。

厳守

本製品は乳幼児の手の届くところに置かないでください。
不用意な取り扱いは危険を伴います。

禁止

本製品を飛行機の中で使用しないでください。
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。

⚠ 注意

禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
●静電気の影響の強い場所
≪使用時のみの制限≫
●保温・保湿性の高いものの近く（じゅうたん・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなど）
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない　●重いものを上にのせない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止

本製品は日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

禁止

本製品のコネクタ部分には直接手を触れないでください
静電気が流れ、部品が破壊される恐れがあります。
また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れ、静電気を逃がした後で行ってください。

厳守

幼児の手の届く範囲に放置しない。
万が一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

使用上の注意

本製品は、2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

■以下の近くでは使用しないでください。
●電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
●工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
●IEEE802.11g/b無線LAN機器
上記の機器などは、Bluetooth® と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記機器の近くで本製品を使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり速度が遅くなったりする場合があります。

■本製品をテレビ/ラジオの近くでは、できるだけ使用しないでください。
本製品を含むBluetooth® 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■間に鉄筋や金属およびコンクリートなどの遮蔽物があると通信できません。
●他の機器とは、見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。

■すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。
■接続する機器、プロファイル、使用アプリケーションなどの影響を受けます。
■接続時には相手Bluetooth機器の取扱説明書もご確認ください。
■本製品は、1台のパソコンに複数台使用することはできません。
■Bluetoothが搭載されているパソコンではお使いいただけません。

ハードウェア保証規定

①保証内容
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ時より12カ月、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換いたします。
修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

②保証対象
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

③修理依頼
修理を弊社へご依頼される場合は、製品とお買い上げ時のレシートを弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせて頂きます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

④保証適応外
次の場合は有料修理となります。
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) 修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
6) 取扱説明書の記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
7) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
8) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

⑤弊社免責
本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

⑥保証有効範囲
本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※本保証書は、本書に明示した期間、条例のもとにおいて無料修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

http://www.iodata.jp/support/
サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

http://www.iodata.jp/lib/
添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。
上記から最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

② それでも解決できない場合は…

住所：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：本社 **076-260-3644**　東京 **03-3254-1144**
※受付時間 9:00 ～ 17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 **076-260-3360**　東京 **03-3254-9055**
インターネット：**http://www.iodata.jp/support/**

お知らせいただく事項
1. 弊社製品名
2. パソコンと周辺機器の型番
3. サポートソフトのバージョン
4. OSとソフトの名称、バージョンおよびメーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）
※明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」に記載されている「保証適応外」該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■お買い上げ時のレシート、領収書(ご購入日がわかるもの)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

インストール

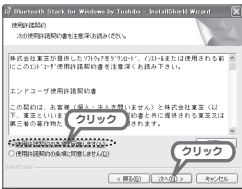
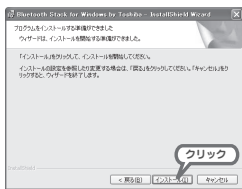
本製品はまだ接続しないでください。

※インストール前に接続した場合は、「画面で見るマニュアル」の「困ったときには」を確認し、誤認識した情報を削除してください。
※本製品を使用するには必ず添付サポートソフトのインストールが必要です。

1 添付のサポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

2 [サポートソフトインストール] をクリックします。

3 [次へ] ボタンをクリックします。

4 「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックをして [次へ] ボタンをクリックします。

5 [インストール] をクリックします。

6 [Bluetooth] の画面が表示されたら、本製品をパソコンの USB ポートに挿し、[OK] ボタンをクリックします。

※Windows 2000でご使用の場合、再起動を要求するウインドウが、何度か表示されますが、まだ、インストール作業は行われていますので、**7** の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

7 [完了] ボタンをクリックします。

8 再起動の要求画面が表示されましたら、[はい] をクリックして再起動します。

※サポートソフト CD メニューは閉じても問題ありません。

以上で、インストールは終了です。
再起動後、右ページに進んでください。

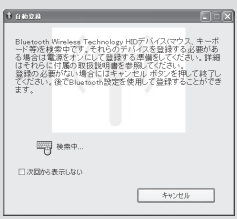
以下のような画面が表示される場合は、本製品が正しくインストールができていません。もう一度、インストールをやり直してください。

●画面右下の Bluetooth アイコンをダブルクリックした時に右の画面が表示される。

●デバイスマネージャの画面で「Generic Bluetooth-Radio」のみ表示される。

インストール後パソコンを再起動時には

パソコンを起動すると以下の画面が表示されます。
Bluetooth に対応したキーボードまたは、マウスを登録する場合にはこの時に登録することができます。登録しない場合はキャンセルを押してください。

※右の画面が表示されない場合はインストールが正常に行われていない可能性があります。「画面で見るマニュアル」の「その他」-「インストール後の確認」を参照し、インストールが正しく行われているかご確認ください。

Bluetooth で通信する

Bluetooth 通信は、利用する機器のどちらかから、Bluetooth 通信できる機器を検索することにより、それに応答した機器と通信できます。お使いの用途によって、検索を行う機器が変わります。
本製品以外の機器の検索方法については、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。
本製品の画面で見るマニュアルにて、一部の Bluetooth 製品との接続手順や使用例を案内しています。そちらもご覧ください。

相手機器を検索する場合

1 相手 Bluetooth 機器を通信可能な状態にします。
※ご使用の機器の取扱説明書も併せてご確認ください。

2 画面右下の Bluetooth アイコンを右クリックし、[Bluetooth 設定] を選択します。

3 [新しい接続] をクリックします。

4 [エクスプレスモード] を選択し、[次へ] をクリックします。

5 PIN コード (パスキー) の入力画面が表示された場合には、PIN コードを入力します。(右記参照)
※PIN コードとは… 4桁の数字で任意に指定できます。

6 接続済の緑色のアイコンになります。

本製品を待受にする場合

1 本製品を取り付けたパソコンを起動します。(これで本製品は待受け状態です)

2 相手 Bluetooth 機器で本製品を検索し、接続します。
PIN コードの設定が必要であれば設定します。

3 PIN コードの設定を行った場合には、接続時に PIN コードの入力要求が表示されます。その場合には、同じ PIN コードを入力します。

4 これで接続完了です。画面の右下のアイコンが緑色 (接続済) になります。

PIN コードの入力について

PIN コード (パスキー) は Bluetooth 通信を行うときに認証キーとして設定します。
認証を必要とする機器との接続を行う場合には入力画面が表示され、PIN コードを入力しないと接続を行いません。
Bluetooth 機器によっては、接続時に毎回要求したり、逆に初回の 1 度だけで次からは不要な場合もあります。

[Bluetooth セキュリティ] の画面で PIN コードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

Bluetooth 機器が PIN コードの入力を必要とする場合、右のメッセージが表示されます。

Bluetooth 機器を使う

Bluetooth にはさまざまな用途があります。
本書で案内する内容は本製品の全ての機能ではありません。
各機能については「画面で見るマニュアル」をご確認ください。

なお、全ての Bluetooth 機器との動作を保証するものではありませんので、あらかじめ、ご了承ください。使用する場合は、お使いの機器の取扱説明書もご確認ください。

アンインストールする

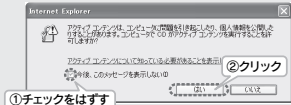
インストールしたソフトウェアの情報を削除する場合にはアンインストールが必要になります。
アンインストール方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。

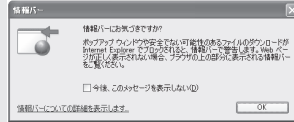
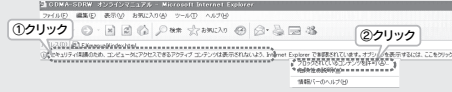
画面で見るマニュアル起動方法

①サポートソフト CD を CD-ROM ドライブにセットします。
②[画面で見るマニュアル] ボタンをクリックします。
※画面で見るマニュアル以外でも弊社サポートページ (http://www.iodata.jp/support/) にて Q&A を用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

Windows XP Service Pack 2について

画面で見るマニュアルを表示する時、下記メッセージが表示される場合があります。

● 実行するたびにこの表示を行う場合は、「今後、このメッセージを表示しない」のチェックボックスのチェックを外し「はい」を選択し次へ進みます。

「いいえ」を選んでしまった場合

❶ 下記の画面が表示されますが、「OK」ボタンをクリックします。

❷ 情報表示バーで「ブロックされているコンテンツを許可 (A)」をクリックする必要があります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Bluetooth® は、米国 Bluetooth-SIG,Inc. の登録商標であり、株式会社アイ・オー・データ機器はライセンスに基づき使用しています。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】サポートセンター　【電話】金沢 076-260-3644
東京 03-3254-1144

2.4 FH 1

2.4: 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す
FH: 変調方式を表す
1: 想定される与干渉距離を表す(<=10m)
□□□: 全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避不能であることを意味する。

 2008.10.1 発行